

# またまた、快挙!!

### ～ふるさと学習コンクールで優秀賞に輝く～

文責 学校長



## 1 チャレンジは実を實を結ぶ。教育フェスタで堂々の発表。

14日(土)に東与賀文化ホールで「佐賀県教育フェスタ」が開催され、その中で「ふるさと学習コンクールの優秀作品の表彰と発表」が行われ、本校2年3組の田代剛士くん(唐津第五中出身)の「唐津はエネルギーミックスのモデル地区となりうるか」をテーマとした発表作品が優秀賞に輝きました。

1年次の「体験学習基礎」で訪れた環境芸術の森や厳木ダムでの学習に触発されて、独自に研究調査した内容をわずか4分30秒という短い時間で見事に堂々と発表してくれました。研究段階から熱心にご指導していただいた南先生にも感謝申し上げます。



## 2 自分のライフプラン(人生設計)を早く立てよう。

明日(12/17)から三者面談が始まります。保護者と自分のライフプランについて話し合うことはできましたか。特に進学を考えている人は、1年のこの時期までに目指す志望校(Aパターン2校・Bパターン2校・Cパターン2校の計6校)を決定し、受験に必要な受験科目を調べ、2年時の選択科目(理科・地歴・公民)を決定することになります。進学校のスケジュールではそれが当たり前です。また、就職を考えている人も今年度本校の進路室に来ている求人票から希望する会社・職場を最低3つは決め、その会社・職場に受かるための学力・資格(検定・免許など)を身につけるために必要な2年・3年時の選択科目を決定することになります。求人票を見る際は、基本給だけでなく、賞与(ボーナス)、昇給、交通費、住宅手当、勤務体系、休日、有給休暇、社宅・寮の有無、その他福利厚生面までよく見て判断すること、また勤務地が県外の場合はその土地の住宅(マンション・アパート等)の賃貸料や通勤費が月々どの程度かかるのかということも考慮に入れて判断することが大切です。有意義な三者面談となることを期待しています。

## 3 今日の一言・・・原晋と為末大(広島県出身)の言葉です。

○能力ってというのは身体能力だけが能力ではなくって、その子の内面に潜んでいる能力を如何に引き出してあげるか。

○どうすれば夢が実現するか?できる理屈を積み上げていく、その繰り返しですね。

○答えは出さずに出るまで待つ。



【解説】テレビでお馴染みの青山学院大学駅伝部の監督の原晋氏の言葉です。選手を自宅の寮に住ませ、一人ひとりの個性・能力と向き合い、寮母の妻と二人三脚で箱根駅伝4連覇を果たしました。それまでのスポーツ競技の監督像や指導方法を大きく変えた指導者の一人です。来年正月の箱根駅伝でのリベンジが期待されます。

【原晋について】第91回東京箱根間駅伝競走(2015年1月)に、青山学院大学として史上初の往復路・総合優勝を果たして以降は、陸上指導者業の他にも講演活動や、テレビタレント的な存在として、数多くのマスメディア出演(バラエティ・ワイドショー・トーク・情報・特別番組・テレビドラマ等)を積極的に行っています。(参考「Wikipedia」)

○記録や順位などの目標とは別のプライベートな目標を持つこと。今日はこんなことを学ぼうといった自分だけの目標を設定し、これを達成できれば自己肯定感が高まり、日々新たに設定することで前を向き続けることができる。

○目的に到達する経路はひとつとは限らない。こう考えることができたなら、ひとつの道で挫折しても、前に進み続けられる。



【解説】400mハードルで世界大会2大会連続銅メダリストを獲得した為末大選手の言葉です。地道に直向きに競技と向き合い栄冠を手にした選手の前向きな姿勢が伝わってくる言葉です。

【為末大について】広島市佐伯区出身の男子元陸上競技選手。400mハードル日本記録保持者で、現在はスポーツコメンテーター・タレント・指導者などで活動中。2001年世界陸上エドモントン大会・05年世界陸上ヘルシンキ大会の男子400mハードルにおいて、世界陸上選手権の2大会で銅メダルを獲得。又オリンピックには、00年シドニー・04年アテネ・08年北京と、3大会連続で出場した。身長170cm、体重66kg。(参考:「Wikipedia」より)



#### 4 今日の一冊・・・今回の一冊は、広島県出身のかわぐちかいじの『沈黙の艦隊』です。

日米は、世界でも類をみない高性能な原子力潜水艦「シーバット」を、極秘裡に造り上げる。日本によって資金、技術提供をされた日本初の原潜であったが、米第7艦隊所属という、数奇の宿命を背負った落とし子でもあった。艦長には、海上自衛隊一の操艦と慎重さを誇る海江田四郎が任命された。しかし、海江田は試験航海中に指揮下を離れ、深海へと潜行、突如反乱逃亡をする！原潜、核兵器、国家、戦争、そして…真の平和とは!?激動の20世紀末、人類最大のテーマに挑む最高傑作！



【解説】もう30年以上前になりますが、3歳下の弟に薦められたのが「家裁の人」とこの「沈黙の艦隊」でした。いずれも第一巻を読んですぐにはまりました。当時は、まだソ連も崩壊する前で米ソ冷戦の時代であっただけに衝撃的な漫画で話題となりました。日本初の原子力潜水艦が日本国からの独立を宣言し超大国と心理戦を繰り広げるという内容です。作者・川口氏は原爆被災地出身であり、後日「故郷の瀬戸内海には常に寝泊まりする漁船が多く「動く独立国」の発想としてNHKの人形劇『ひょっこりひょうたん島』の影響が大きかった」と述べています。

【作者・かわぐちかいじについて】本名は川口 開治。1948年生まれ。広島県御調郡向東町（現・尾道市）出身。広島県立尾道北高校、明治大学文学部日本文学科卒業。東京都小金井市在住。血液型 AB 型。1968年に『ヤングコミック』にて掲載された「夜が明けたら」でデビュー。代表作に『アクター』、『沈黙の艦隊』、『ジパング』、『太陽の黙示録』など。1990年代以降、壮大な舞台で男達が活躍する大河ストーリーを得意としている。（参考：「Wikipedia」）

#### 5 日本全県味めぐり・・・第35回は広島県です。

広島県のグルメと言えば、「広島風お好み焼」「あなご飯」「カキ料理」「尾道ラーメン」を挙げたい。まず「広島風お好み焼」とは、鉄板の上で薄く焼いた生地には大量のキャベツ、もやし、豚肉の順でのせてからひっくり返して蒸し焼きにする。別で作った焼きそばと薄く焼いた卵とあわせて食べる人気のご当地料理です。ソースはどろっとした甘口のものを用いるのが一般的で、お好みでマヨネーズをかけて食べます。現在では飲食店や祭りの屋台など、日本全国で見かけられ、ご当地ではお酒の席のしめとしても愛されています。次に、「あなご飯」。あなごの頭と中骨、昆布でだしを取り、そのだし汁としょうゆでご飯を炊き、十分にタレを染み込ませたあなごの蒲焼をご飯の上に敷き詰めたものです。有名なのは日本三景の一つ・宮島に渡る宮島口に本店がある「うえの」。宮島に行ったときは是非立ち寄りしたいお店です。そして、「カキ料理」。広島



湾は島や岬に囲まれ、波が静かで潮の流れも適度にあり、かきの生育にいい条件が揃っています。広島のかきは殻は一般的に、小ぶりながら中の身は大きくぷりっとして濃厚な味わい。地元では、焼きガキ、カキ鍋、カキフライ、カキめしなど、様々な料理で親しまれています。最後に、「尾道ラーメン」は、コクのあるさっぱりとしたしょうゆ味のスープと、歯応えがある平打ち麺が特徴のラーメンです。スープのダシには、鞆の浦の潮流にもまれた高級小魚と豚の背脂が使われ、具材には、ねぎ、チャーシュー、メンマといったシンプルなものが用いられますが、特に定義はないため、各店舗によって工夫を凝らした具材が取り入れられています。（参考：「郷土料理ものがたり」）

【もみじまんじゅう】(やまだ屋)広島お土産の定番はやはり「もみじまんじゅう」です。もみじまんじゅうは多くの広島のおみやげメーカーで製造されていますが、その中でも美味しいと評判なのがこの「やまだ屋宮島本店」の「もみじまんじゅう」です。特に「クリームもみじ」は濃厚なクリームとふわふわの生地が舌触りよく、珈琲や紅茶にも合うと大変好評です。



【ひとつぶマスカット】(共楽堂)「ひとつぶマスカット」は由緒正しい名菓子店「旬果瞬菓 共楽堂」のお菓子です。夏だけ栽培可能な「アレキサンドリアマスカット」をまるまる一粒、求肥でくるんでいます。ひと粒が少し高めではありますが、お土産として喜ばれること間違いなしの人気商品です。ひとつぶマスカットは、残念ながら夏季限定の季節商品ですが、もちろん共楽堂では他の時期にもおいしいお菓子が販売されています。

#### 6 保護者の皆様へ・・・冬季休業中に特別指導を実施します。

冬季特課とは別に、科目の履修・修得に危険信号の出ている生徒（欠課時数オーバー・成績不振）を対象とした特別指導（補充授業・補充課題等）を実施します。受講には申請書等の手続きが必要です。お忘れなく。